○　校務のICT化による教職員の業務負担軽減及び教育の質の向上

・　教職員の業務負担軽減に効果的な統合型校務支援システムの整備を図るため，調達コスト及び運用コスト抑制に向け，都道府県単位での共同調達・運用を促進する。

・　統合型校務支援システムを発展させ，成績，出欠又は学籍に関する情報等の校務情報を，学習記録データ（学習成果物等の授業・学習の記録）と有効につなげ，学びを可視化することを通じ，教師による学習指導や生徒指導等の質の向上，学級・学校運営の改善等に資するための実証研究を推進し，成果の普及に関係府省が連携して取り組む。

○　学校のICT環境整備の促進

・　「平成30年度以降の学校におけるICT環境の整備方針」に基づき，学習者用コンピューターや大型提示装置，超高速インターネット，無線LANの整備など，各自治体による計画的な学校のICT環境整備の加速化を図る。あわせて，「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」の普及や改定など，学校における情報セキュリティの確保に取り組み，教師及び児童生徒が安心して学校でICTを活用できる環境の整備を促進する。また，地方公共団体へICT活用の専門家を派遣し，各地域におけるICT環境整備推進に向けた課題解決を支援する。

・　大学においては，情報セキュリティポリシー等に基づく対策の強化により，情報セキュリティを確保しつつ，質の高い教育研究活動の基盤となるICT環境整備の促進に取り組む。

・　私立学校については，国公立学校の状況を勘案しつつ，学校のICT環境整備の促進に取り組む。

○　大学におけるICTを利活用した教育の推進

・　高等教育段階において，教育の質向上や大学の知の国内外への発信の観点から，多様なメディアを活用した遠隔教育やMOOC[88]による講義の発信等，ICTを利活用した教育を推進する。

○　ICTの活用による生涯を通じた学習の推進

・　放送大学におけるオンライン授業の充実など，ICTの活用による生涯を通じた学習機会の提供の推進を図る。

[88] Massive Open Online Courses：大規模公開オンライン講座。

目標（１８）安全・安心で質の高い教育研究環境の整備

教育内容・方法等の変化や多様化への対応などの教育環境の質的向上を図りつつ，早期に耐震化を完了し，長寿命化改修を中心とした計画的な老朽化対策を進める。また，教材，学校図書館，社会教育施設等の学校内外における教育環境を充実する。さらに，大学施設については，計画的な老朽化対策に併せ，次代を担う人材育成やイノベーション創出のための教育研究環境の整備を推進する。

また，建学の精神に基づく多様な人材育成や特色ある教育研究を展開し，公教育の大きな部分を担っている私立学校の重要性に鑑み，その基盤としての教育研究環境の整備を推進する。

（測定指標）
- 公立学校施設の長寿命化計画の策定率を100%にする
- 緊急的に老朽化対策が必要な公立小中学校施設の未改修面積の計画的な縮減
- 教育研究活動に著しく支障がある国立大学等の老朽施設の未改修面積の計画的な縮減
- 私立学校の耐震化等の推進（早期の耐震化，天井等落下防止対策の完了）

○　安全・安心で質の高い学校施設等の整備の推進

・　公立学校について，長寿命化改修を中心とした計画的な老朽化対策の実施に加え，非構造部材の耐震対策，防災機能強化，教育環境の質的向上を推進する。また，国立大学等について，第４次国立大学法人等施設整備５か年計画を踏まえ計画的な老朽化対策や大学の機能強化を支える基盤整備等を着実に実施する。また，私立学校について，国公立学校の状況を勘案しつつ，早期の耐震化完了，屋内運動場等の天井等落下防止対策の完了及び非構造部材の耐震対策等防災機能強化を推進する。

○　学校における教材等の教育環境の充実

・　義務教育諸学校における新たな教材整備計画等に基づく教材の整備を推進する。また，学校図書館図書標準の達成に向けた図書の整備や新聞の配備，司書教諭の養成や学校司書の配置に対する支援のほか，学校図書館ガイドラインや学校司書のモデルカリキュラムの周知により，地域ボランティア等も活用しつつ，学校図書館の整備充実を図る。

○　私立学校の教育研究基盤の強化

・　私立学校の果たしている役割に鑑み，基盤的経費等の公財政支援その他の施策の充実・推進を図り，私立学校の教育条件の維持向上及び学生等の経済的負担の軽減を図るとともに，経営の健全性を高める。

・　各学校法人の確固とした財政基盤の確立のため，各学校法人が寄附金収入等の多元的な資金を調達するための環境をより一層整備するとともに，